

(本様式は2面あります。)

風致地区内行為等説明書・変更説明書

4 樹木の伐採

伐採の目的	住宅建築のため	新たに追加になる行為等の変更説明書は、全てを赤字で記載してください。なお、当初から申請している行為等の内容を変更する場合は、「建築物の建築」の変更記載例を参照してください。
現況	宅地，道路	
敷地面積	231.84	樹林地以外の場合は、記載不要です。
伐採面積	-	
伐採する樹木の 高さ及び本数	・高さ 4m未満 4m~6m未満 6m~10m未満 10m以上 ・本数 1本 3本 2本 1本	m 本
伐採方法	(ア)皆伐 (イ)択伐 (ウ)間伐 (エ)除伐 (オ)その他(住宅の建築に伴い支障となる樹木の伐採)	
伐採に伴う他の法令等の許認可事項及び許認可年月日	森林法の「伐採及び伐採後の造林計画の受理通知書」 (札緑保(伐)第 号 平成 年 月 日)	
伐採跡地の処理方法	整地後，住宅建築・アスファルト舗装・張芝・植栽	
行為地の樹木所有者の住所，氏名等	住所 札幌市中央区北1条西2丁目 番号 氏名 札幌 緑 札幌 電話 011 - -	申請者が樹木所有者でない場合は、樹木所有者の承諾書を添付するか、押印が必要となります。

新たに追加になる行為等は、全てを赤字で記載してください。

緑化計画 (ア)第一種風致地区 (イ)第二種風致地区 (ウ)第三種風致地区 (エ)第四種風致地区	自然的要素の種別	自然的要素の数量			係数値 C	緑化面積		小計 D+E=F
		接道部 A	その他 B	合計		A×C ×3= D	B×C= E	
	10m以上の樹木	本	本	本	2.5	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
	6m以上10m未満の樹木	本	本	本	1.0	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
	4m以上6m未満の樹木	本	本	本	0.8	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
	2m以上4m未満の樹木	3本	本	3本	0.5	45 m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	45 m <sup>2</sup>
	1m以上2m未満の樹木	本	本	本	1	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
	1m未満の樹木	株	1株	1株	0.5	m <sup>2</sup>	0.5 m <sup>2</sup>	0.5 m <sup>2</sup>
	生垣	6m	m	6m	3	54 m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	54 m <sup>2</sup>
	ツタ類	m	m	m	1	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
	芝生	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	0.2	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
	池その他これに類するもの	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	0.2	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
	花	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	0.5	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
	庭石類	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	0.2	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
緑化面積合計 G								99.50 m <sup>2</sup>
緑化率 ( G / 敷地面積 × 100 )								42.91 %

計算の過程等で小数点以下の端数が発生する場合は、小数点第3位未満切り捨ての小数点以下第2位で記載してください。なお、他の行為で緑化率の記載がある場合はここでの記載を省略することができます。

注 1 数値を記載する場合でその数値に小数点以下第3位未満の端数があるときは、これを切り捨ててください。

2 変更申請の場合は、直前に提出した申請書に記載した内容を記載するとともに、変更しようとする事項についてその内容を赤字で記載してください。

備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を用いることができる。